

春には 大掃除 をしましょう！

【台所】

調理をすると、あっという間に汚れる台所です。油や汁のこぼれなどは、すぐに拭き取って置くと、大掃除の時に掃除が楽に進められます。換気扇の周りやガスコンロ周辺の壁などは、Instanet(Henkel社、写真下左)で簡単に汚れを拭き取れます。

換気扇のフィルター部分は、油で火がついたりする可能性がありますので、定期的に取り替えたり、金属製は食洗機で洗って常に綺麗にしておきましょう。

水周りは、アルコール酢で磨き、床は掃除機をかけた後に、素材に合った洗剤で水拭きをましょう。床は、意外にも油で汚れています。

蛇口の先は、回せば取り外せます。石灰が溜まっている場合は、アルコール酢につけて、取り除きましょう。水の出がよくなります。



【暖房機・壁・天井・窓】

セントラルヒーティングと壁の隙間を見ると、埃やクモの巣がついていませんか？これらは、掃除機で吸い取ることは難しいですが、写真下左のハタキを使えば、簡単に掃除できます。

また、写真下中のモップを使って、壁や天井のクモの巣を取り除きましょう。クモはあまり見かけないけれど、巣はあちこちはびこっています。

窓ガラスは、写真上のInstanetで拭けば、綺麗になります。光が差し込んで、今までいかに汚れていたかに気がつきます。窓枠は、Cifで拭くと汚れが落ちます。



壁の埃やクモの巣を取り除いたら、写真右のSt MARCで壁を水拭きしましょう。

最近スーパーの広告に、やたらと掃除グッズの広告が掲載されていると思いませんか？日本では、年末に大掃除をして新年を迎えますが、ヨーロッパの冬は寒いので、春先に大掃除をして、復活祭(イースター)を迎えます。子どもたちが春休みに入る前に、掃除を始めて、春を迎えましょう。太陽の光が一段と室内に入ってきて、気持ちのいい朝を迎えられますね。この時期、日本への帰国や横移動でベルギーを離れる方も多いはず。参考にしてください。

【浴室】

毎日使うところなので、掃除も毎日しますが、それでも蛇口の周りに石灰がたまったり、壁のタイルにカビが生えたりします。アルコール酢をキッチンペーパーやティッシュに吹きかけて、汚れた部分に貼り付け、しばらく置いておくと石灰が落ちます。1回で綺麗にならない時は、繰り返しましょう。

タイルに生えたカビは、すぐに取らないと色が残ります。こんな場合は、専門液で除去するしかありませんね。写真下右の専用液(moissusses/schimmel)をカビにふりかけ、しばらく置くと見事に色が無くなります。この後、専門液をふりかけたところを、しっかり水で洗い流します。漂白効果があるので、衣類につかないよう、十分気をつけてください。また、換気も忘れないで。浴室のカーテンは、洗濯機で洗うと綺麗になります。



【洗面台・トイレ】



水を使うところなので、定期的に酢で石灰を取りましょう。浴槽や洗面台は、専用クレンザー以外、写真左のCifでも綺麗になります。

便器は、トイレ専用クレンザーでマメに掃除するのが一番です。特に夜中にトイレの水を流さない場合、尿により便器はすぐに汚れます。

便座や水槽部分は、写真右の専用液(toilettes/toilet)を使うと便利です。